

令和3年(2021年)5月12日
公益財団法人北海道スポーツ協会

(公財)北海道スポーツ協会職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事案の発生について

5月7日(金)に当協会職員が、新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明いたしましたので、お知らせします。

当該職員は、利用者の皆様と接触する機会が少ない職務に従事しており、マスクを常時着用していました。濃厚接触者の該当はありません。

1 概要

	年代	性別	居住地	国籍	渡航歴
当協会職員	40歳代	男性	札幌市	日本	なし

2 症状・経過

日付	症状・経過	勤務状況
5月3日(月)	体調不良(喉痛)	週休：出勤なし
5月4日(火)	体調不良(発熱など)	週休：出勤なし
5月5日(水)	体調不良(発熱など) 保健所に相談の結果、5月7日にPCR検査を受検するよう指示あり。	年休：出勤なし
5月6日(木)	自宅養生(発熱など)	休暇：自宅待機
5月7日(金)	PCR検査実施(発熱など) 夜、陽性が判明	休暇：自宅待機

3 現在の職場の状況

- ・当該職員の最終出勤日は5月2日(日)です。
- ・事務室及び利用者と共用するトイレ等は、平時から清掃・消毒を行っており、5月3日以降も実施済みです。
- ・現在、発熱等の異常を訴えている職員はいません。

4 その他

- ・当該職員の陽性が判明した翌日の8日には、改めて共有トイレ等の清掃・消毒作業を行ったほか、濃厚接触者として想定される職員については、既に自宅待機としていることから、施設の管理・運営に支障はありません。
- ・職員に対しては、改めて日々の健康状態をしっかりと把握し、無理な出勤や勤務をさせないよう配慮するとともに、特に発熱等の症状が認められる職員に対しては、休暇を取得し、体調の回復に専念するよう指示します。